

夜間や休日にかかってきた電話に対し、相手の方の用件を録音することができます。

応答メッセージを録音する

留守録モードで留守録ボックスが応答するときに流す応答メッセージ（例えば「本日の業務は終了しました。ご用件をピーという音の後にお話してください。」）はあらかじめ用意されていますが、自分の声で録音した応答メッセージを流すことができます。応答メッセージは約60秒録音することができます。

工事者設定	プログラマブルキー	オプション
664-6	-	-

▶ 指定電話機：データ設定用電話機

特番を押して録音するとき

1 ハンドセットをとる

- ・内線発信音（ツツツ...）が聞こえます。

2 応答メッセージ録音・確認特番 **6** は MNO **1** あ を押す

- ・保留音が聞こえます。
- ・**6****1**は留守録1CHのメッセージ1の場合です。他のメッセージの特番については、「補足説明」（P117）を参照してください。

3 **1** あ を押す

- ・保留音が止まったら録音開始になりますので、ハンドセットに向かって話します。（最大60秒）
- ・録音時間が終了すると、話中音（ツーツーツー）が聞こえます。

メニュー機能で録音するとき

1 メニューから〈留守録用メッセージ〉を呼び出す

● を押します。

「**7**システム機能設定」を選択し、● を押します。

「**7**メッセージ録音」を選択し、● を押します。

「**1**留守録用メッセージ」を選択し、● を押します。

〈留守録用メッセージ〉	
1	留守録1CH
2	留守録2CH
3	留守録3CH
4	留守録4CH
◀	戻る
▶	決定

機種により表示項目数が異なります。

2 ● で録音を行う留守録チャンネルを選択し、● を押す

〈留守録用メッセージ〉	
1	留守録1CH
2	留守録2CH
3	留守録3CH
4	留守録4CH
◀	戻る
▶	決定

3 ● で録音を行うメッセージ番号を選択し、● を押す

- ・録音済のメッセージは「済」、未録音のメッセージは「未」を表示します。

〈留守録用メッセージ〉	
留守録1CH	
1	メッセージ1:済
2	メッセージ2:未
3	メッセージ3:未
◀	戻る
▶	録音

4 ハンドセットを上げて録音開始音「ピー」を待つ

〈留守録用メッセージ〉	
留守録1CH	
メッセージ1 録音	
ハンドセットを上げ、ピーの後に録音開始	
◀	戻る

5 録音開始音「ピー」が聞こえたら録音を開始し、録音が完了したら●を押してハンドセットを置く

- ・●を押さずにハンドセットを置いても録音完了となります。
- ・録音時間が一杯（1件あたりの最大録音時間＝約60秒、または録音回路の録音時間が一杯になったとき）になっても、録音完了となります。

〈留守録用メッセージ〉	
留守録1CH	
メッセージ1 録音	
完了時:完了を押す	
▶	完了

6 録音完了画面が表示される

- ・終了する場合は、●を押します。
- ・●を押すと操作2に戻り録音を繰り返すことができます。

〈留守録用メッセージ〉	
留守録1CH	
メッセージ1 録音	
録音完了!	
▶	終了
▶	継続

特番を押して録音内容を確認するとき

1 ハンドセットをとる

- ・内線発信音（ツツツ...）が聞こえます。

2 応答メッセージ録音・確認特番 **6** は **1** あ を押す

- ・保留音が聞こえます。
- ・**6****1**は留守録1CHのメッセージ1の場合です。他のメッセージの特番については、「補足説明」(P117)を参照してください。

3 ***^*** を押す

- ・保留音が止まり、メッセージがハンドセットから聞こえます。（2回繰り返し）
- ・終了すると、話中音（ツーツー...）が聞こえます。

メニュー機能で録音内容を確認するとき

1 メニューから「留守録用メッセージ」を呼び出す

 を押します。

「**7** システム機能設定」を選択し、 を押します。

「**7** メッセージ録音」を選択し、 を押します。

「**1** 留守録用メッセージ」を選択し、 を押します。

<留守録用メッセージ>
1 留守録1CH
2 留守録2CH
3 留守録3CH
4 留守録4CH
 ◀戻る ▶決定

機種により表示項目数が異なります。

2 で再生を行う留守録チャンネルを選択し、 を押す

<留守録用メッセージ>
1 留守録1CH
2 留守録2CH
3 留守録3CH
4 留守録4CH
 ◀戻る ▶決定

3 で再生を行うメッセージ番号を選択し、 を押す

- ・録音済のメッセージは「済」、未録音のメッセージは「未」を表示します。

<留守録用メッセージ>
 留守録1CH
1 メッセージ 1: 済
2 メッセージ 2: 未
3 メッセージ 3: 未
 ◀戻る ▶録音 再生▶

4 メッセージが2回再生される

<留守録用メッセージ>
 留守録CH1
 メッセージ 1 再生
 ◀戻る

5 再生完了画面が表示される

- ・終了する場合は、 を押します。
- ・ を押すと操作2に戻り、再生を繰り返すことができます。

<留守録用メッセージ>
 留守録CH1
 メッセージ 1 再生
 再生完了!
 終了 継続▶

補足説明

留守録用の応答メッセージは留守録CH毎に3種類まで録音することができます。

留守録CH	応答メッセージ	録音確認特番
1	メッセージ1	[6] [1]
	メッセージ2	[6] [2]
	メッセージ3	[6] [3]
2	メッセージ1	[6] [4]
	メッセージ2	[6] [5]
	メッセージ3	[6] [6]

留守録CH	応答メッセージ	録音確認特番
3 M L	メッセージ1~3	初期値なし
4 M L	メッセージ1~3	初期値なし
5 M L	メッセージ1~3	初期値なし
6 M L	メッセージ1~3	初期値なし

メニュー機能で録音するとき、操作2で下記を選択すると、複数のRECUに同時録音できます。また、連結モード(P120)が設定されている場合に録音確認特番で録音すると、連結しているすべてのRECUに同時録音を行います。

- ・留守録1CH+2CH：RECU1、2に同時録音
- ・留守録3CH+4CH：RECU3、4に同時録音
- ・留守録5CH+6CH：RECU5、6に同時録音
- ・留守録1CH~6CH：RECU1~6に同時録音

録音内容を確認するときは、スピーカから聞くこともできます。操作1でハンドセットをとる代わりに[内線]ボタンが[スピーカ]ボタンを押してください。

メニュー機能の操作3で複数のRECUを選択した場合は、各メッセージ毎に対象のRECU全てに録音済みの場合のみ「済」、それ以外の場合は「未」を表示します。

ご注意

録音が制限時間内に終了した場合は、無音部分が応答メッセージ送出時に再生されますので、すぐにハンドセットを置いてください。メニュー機能で録音したときは、を押しても録音は完了します。

メニュー機能で録音を行うとき、録音回路を使用中の場合は、エラーメッセージが表示されます。

を押すと操作3に戻り、を押すと終了します。

<留守録用メッセージ> 1CH
録音できません。
(録音回路使用中)
戻ってしばらくお待ち
ください。
◀戻る 終了

メニュー機能で録音を行うとき、録音回路全体の録音件数が一杯の場合は、エラーメッセージが表示されます。ただし、録音件数が一杯でも録音済のメッセージを再録音する場合はエラーとなりません。

を押すと操作3に戻り、を押すと終了します。

<留守録用メッセージ> 1CH
録音できません。
(録音時間または件数
が一杯)
◀戻る 終了

メニュー機能で再生を行うとき、録音回路を使用中の場合は、エラーメッセージが表示されます。

を押すと操作3に戻り、を押すと終了します。

<留守録用メッセージ> 1CH
再生できません。
(録音回路使用中)
戻ってしばらくお待ち
ください。
◀戻る 終了

通話録音アナウンス機能(P190の「知っていると便利なこと」参照)で使用する音声メッセージを録音する場合は、留守録用の応答メッセージとして使用していないメッセージ番号を利用します。

通話録音アナウンス機能は、特定のRECUではなく空きのRECUを使ってメッセージを流すため、応答メッセージを録音するときは、「留守録1CH+2CH」または「留守録1CH~6CH」(増設時**M L**)を指定してすべてのRECUに同時録音してください(メニュー機能で録音)。

知っていると便利なこと

留守録用の応答メッセージ録音・確認特番は変更することができます。[工事者設定664-6]

留守録を使うとき

例として、留守切替操作で「留守録モード」を設定する方法を示します。

工事者設定	プログラマブルキー	オプション
401-2	下記*参照	-

*留守切替(981)または夜間切替00(900)~夜間切替07(907) **S** / 夜間切替15(915) **M L** のいずれか、および留守録(947)、メッセージ1(701)~メッセージ6(706)、メッセージ切替(707)、留守録モニタ(966)で必要なもの

プログラマブルキーで留守録をセットする

▶ 指定電話機：モード切替用電話機

1 留守切替 ボタンを押す

- 留守切替 ボタンが点灯します。
- 現在設定されているモードボタンのランプが点灯します。
- 現在設定されているモードがディスプレイに表示されます。

7月10日(金) AM10:10
NO.101 (中島一郎)
転送電話機
転送先 中島一郎
着信音量

2 留守録 ボタン、メッセージ() ボタンの順に押す

- メッセージ() ボタンは応答メッセージを切り替えたいときに押します。
- 留守録 ランプが点灯します。
- 選択したメッセージ() ランプが点灯します。
- メッセージ1 ~ メッセージ3 は固定メッセージ、メッセージ4 ~ メッセージ6 は録音した応答メッセージ(P115)です。
- 設定したモードがディスプレイに表示されます。

7月10日(金) AM10:10
NO.101 (中島一郎)
留守録機
メッセージ1
録音件数 000件
残時間
着信音量

- “ ” は録音残時間の目安です。
- “ ” 1個あたり約20%です。
- 残時間がないと“OVER”と表示されます。

補足説明

操作2で、メッセージ() ボタンの代わりにメッセージ切替 ボタンを押して、メッセージ番号を順次切り替えることができます。例えば、現在の設定がメッセージ1の場合、メッセージ切替 ボタンを押す毎にメッセージ2 メッセージ3 …メッセージ6 メッセージ1の順に切り替わります。この場合、メッセージ() ボタンが設定されていると、該当するメッセージ() ランプも点灯します。<プログラム版数2-1版より>

メニュー機能で留守録モードに切り替える

▶ 指定電話機：モード切替用電話機

1 メニューから「留守モード」選択」を呼び出す

を押します。

「7」汎機能設定

を選択し、を押します。

「6」留守番機能

を選択し、を押します。

「1」留守モード」選択

を選択し、を押します。

<留守モード」選択>

01 転送電話
02 追っかけ転送
03 ツイン転送
04 不応答後転送
◀戻る ▶決定

2 で「07 留守録」を選択し、を押す



で「07 留守録」を選択し、を押す

<留守モード」選択>

04 不応答後転送
05 不応答後ツイン転送
06 不応答後ツイン転送
07 留守録
◀戻る ▶決定

3 メッセージ番号(1~6)を入力し、を押す

メッセージ番号1

~3は固定メッセージ、メッセージ番号4~6は録音した応答メッセージ(P115)です。

を押す前は、メッセージ番号の入力をやり直すことができます。

<留守録>

メッセージ 番号: 1

メッセージ 番号1~6入力
◀戻る ▶決定

4 登録完了画面が表示される

を押すと終了します。

<留守モード」選択>
留守録

登録完了!
終了

留守録セット中の動作

1 電話がかかってくる

- ・約10秒後に自動応答して、応答メッセージが相手の方に流れます。
- ・録音開始音「ピー」のあと、相手の方の用件が録音されます。

2 相手の方が電話を切る

- ・録音終了となり、ディスプレイの録音件数が1件加算されます。
- ・再生()ランプは点滅し、着信/メッセージランプは点灯します。

7月10日(金) AM10:10
NO.101 (中島一郎)
留守録オン メッセージ1
録音件数 001件
残時間
着信音量 

留守録の内容をモニタする・電話に出る(留守録モニタ)

留守録応答後、**留守録モニタ**ボタンを押してある指定電話機のスピーカから、相手の方の声を聞くことができます。

▶ 指定電話機：モード切替用電話機

1 留守録セット中に  ボタンを押す

- ・**留守録モニタ**ランプが点灯します。
- ・モード切替用電話機のみ操作できます。

2 電話がかかってくる

- ・自動応答後、電話機のスピーカから応答メッセージが流れ、相手の方の声が聞こえます。

3 電話に出るときは、留守録を行っている  /  ボタンを押し、ハンドセットをとる

- ・モード切替用電話機以外でも、電話に出ることができます。
- ・留守録中の**外線**/**DILIN**ランプ(赤)は周期的に2回消えます。
- ・応答メッセージ再生中も電話に出ることができます。

ご注意

ISDN回線やIP回線(IPCOI使用時)で留守録モニタを行うことも可能ですが、会議通話ユニット(最大4組**S**/最大10組**M L**)を全て使用中の場合、応答メッセージは聞こえません。

補足説明

メッセージ1～メッセージ3ボタンは下記の固定メッセージに対応しています。

- ・メッセージ1…固定メッセージ「本日の業務は終了しました。ご用件をピーという音の後にお話してください。」
- ・メッセージ2…固定メッセージ「本日は休業日です。ご用件をピーという音の後にお話してください。」
- ・メッセージ3…固定メッセージ「ただいま留守しております。ご用件をピーという音の後にお話してください。」

留守録はテナント毎にどの留守録CH (CH1～CH2 **S**、CH1～CH6 **M L**) を使用するかを設定します。[工事者設定401-2]

留守録ボックスはテナント毎に割り当てられます。

- ・テナント01～テナント07…留守録ボックス01～留守録ボックス07 **S**
- ・テナント01～テナント15…留守録ボックス01～留守録ボックス15 **M L**

用件1件あたりの録音時間は約15分です。

録音時間は、無制限、または10秒～15分、10秒単位で変更することもできます。[工事者設定401-2]

録音時間が一杯になると、録音を終了し電話が切れます。

各留守録CH (録音回路) あたりのメッセージ全体 (通話録音を含む) の最大録音時間は、約59分です。

各留守録ボックスの録音件数は最大64件です。各留守録CH (録音回路) あたりの録音件数 (通話録音や応答メッセージ等を含む) は最大128件です。

留守切替ボタンの代わりに夜間切替() ボタンを押すこともできます。

留守録を解除するときは、セットするときに押した留守切替ボタンまたは夜間切替() ボタンを押します。解除されるとランプが消えます。

留守録モニタ後、電話に出た通話は留守録音されません。

ご注意

メニュー機能で留守録モードに切り替えるだけでは、留守録モードをセットできません。留守切替ボタンや夜間切替() ボタンの操作、またはメニュー機能で留守切替や夜間切替を行ってください。

1秒以下の用件は録音されません。

録音回路を他の用途で使用中に電話がかかってきた場合は、回路が空くまで応答しません。

録音エリアが一杯になると、電話をかけてきた方には「本日の業務は終了しました。のちほどおかけ直してください。」という応答専用メッセージを流し、電話を切ります。(用件は録音できません。また、応答メッセージは下記固定メッセージを指定できます。)

- ・メッセージ1、メッセージ4～メッセージ6 指定時「本日の業務は終了しました。のちほどおかけ直してください。」
- ・メッセージ2 指定時「本日は休業日です。のちほどおかけ直してください。」
- ・メッセージ3 指定時「ただいま留守しております。のちほどおかけ直してください。」

知っていると便利なこと

自動応答するまでの時間は、テナント毎に5～30秒、5秒単位で変更することもできます。[工事者設定401-2]
メニュー機能で変更する場合は、「7 システム機能設定」 「6 留守番機能」 「5 留守録応答時間」の順に選択してください。

留守録をセットするとき、再生済のメッセージを自動消去するか消去しないかを選択できます。初期は、「消去しない」に設定されています。消去されるのは、留守録をセットした留守録ボックスのみです。ただし、録音回路を使用時や複数のテナントで留守録をセットした場合は、自動消去できない場合があります。また、夜間切替() ボタンで留守録をセットした場合は、設定に関係なく自動消去できません。[工事者設定401-2]

外線お待たせメッセージの切断処理 (P170) 転送電話 (P105) の切断処理、不在転送<外線への転送>の切断処理 (P212) に留守録機能を利用することができます。切断処理時の留守録応答メッセージは、メッセージ() ボタンでなく、工事者設定による指定となります。[工事者設定219、401-1、528]

録音回路 (RECU) は、留守録モード以外に応答専用モードとして使うこともできます。 P132

2個の留守録CH (録音回路) を下記のように使い分けることができます。

- ・用途を分ける…留守録CH1は留守録用、留守録CH2は通話録音用
- ・2箇所同時に留守録を行う…留守録CH1は総務部用、留守録CH2は営業部用

複数の留守録ボックスを1つの留守録CHに割り当てることができますが、同時に使用することはできません。留守録設定時に着信が多い場合は、テナント単位で留守録CH (録音回路) を分けるか、連結モードを使用することをおすすめします。

録音された用件を聞く

新規の用件が録音されていると、**再生()**ボタンが点滅、**着信/メッセージ**ランプが点灯します。**再生()**ボタンを押すことにより、録音された用件を聞くことができます。

工事者設定	プログラマブルキー	オプション
(664-3)	再生1(861)~再生7(867) S 再生1(861)~再生15(875)	-
	M L	
	再生速度(876) 戻り(877) 送り(878) 消去(879) 停止(880)	

プログラマブルキーで用件を再生する

1 ハンドセットを置いたまま **再生()** ボタンを押す

(**着信**ランプも消えていること)

- ・音声案内「**件**のメッセージがあります。」が流れ、古い録音内容から再生されます。
- ・録音内容の最後に、タイムスタンプ「**曜日**、午前(午後) **時** **分**です。」が再生されます。
- ・再生中の用件が録音された日時と相手の方の電話番号または名前(共通電話帳に登録時またはネーム・ディスプレイで相手名称が通知されたとき)が表示されます。

トータル件数は、各留守録ボックスに録音されている件数を表示します。(トータル5件の例)

<留守録再生> 001/005	- 録音日時
7月13日(月) AM 8:10	- 電話番号または名前
中村太郎	- 操作ガイダンス
1 再生 2 戻り 3 送り	
4 消去 5 停止 6 標準	
7 1.3倍速 8 2倍速	

2 用件の再生中、希望によりサービスボタンを押す

下記のサービスボタンが使用できます。

再生ボタン...再生中の録音内容を最初から再生する。

再生速度ボタン...標準速度で再生する 1.3倍速で再生する 2倍速で再生するを押下毎に繰り返す。

戻りボタン...1つ前の録音内容を最初から再生する。

送りボタン...次の録音内容を最初から再生する。

消去ボタン...録音内容を消去する。(音声案内「消去しました。」が流れます。)

停止ボタン...用件の再生を停止する。(音声案内「再生を終了しました。」が流れます。)

全ての用件を再生後は**再生速度**ボタン、**戻り**ボタン、**停止**ボタンのみ操作可能です。

メニュー機能から用件を再生する

1 メニューから<留守録再生>を呼び出す

0を押します。

「**8**用件メニュー再生」

を選択し、**0**を押します。

「**1**留守録再生」

を選択し、**0**を押します。

<留守録再生>	
0 1 留守録BOX01	
0 2 留守録BOX02	
0 3 留守録BOX03	
0 4 留守録BOX04	
◀ 戻る ▶ 決定	

2 **0**で再生する留守録ボックスを選択し、**0**を押す

<留守録再生>	
0 1 留守録BOX01	
0 2 留守録BOX02	
0 3 留守録BOX03	
0 4 留守録BOX04	
◀ 戻る ▶ 決定	

3 再生画面となる

- ・以降は、プログラマブルキーで用件を再生すると同様の操作です。

<留守録再生> 001/005	
7月13日(月) AM 8:10	
中村太郎	
1 再生 2 戻り 3 送り	
4 消去 5 停止 6 標準	
7 1.3倍速 8 2倍速	

用件を録音した方に電話する

1 用件再生中に、空いている **外線** ボタンを押す

- ・用件再生時にディスプレイに表示されていた相手の方に自動的に発信します。

2 相手の方が応答したら、ハンドセットをとる

- ・相手の方と通話できます。

ご注意

ディスプレイに電話番号または名前が表示されていないときは、自動発信できません。

補足説明

録音されていない場合は、「録音はありません。」が再生されます。

「プログラマブルキーで用件を再生する」(P122)の操作1で、100件以上のメッセージが録音されている場合、「件のメッセージがあります」の代わりに、「メッセージがあります」が流れます。

[再生1] ~ [再生7] ボタンは留守録ボックス1 ~ 留守録ボックス7に対応します。 **S**

[再生1] ~ [再生15] ボタンは留守録ボックス1 ~ 留守録ボックス15に対応します。 **M L**

[再生()] ランプ、[着信/メッセージ] ランプの表示は、下記のとおりです。

	[再生()] ランプ	[着信/メッセージ] ランプ
未再生あり	赤点滅(*1)	赤点灯(*2)
未再生なし	赤点灯(*3)	消灯
録音なし	消灯	消灯

*1: プログラム版数1-2版より、[再生()] ランプを緑点灯に変更することもできます。[工事者設定664-3]

*2: プログラム版数1-2版より、[着信/メッセージ] ランプを消灯に変更することもできます。[工事者設定664-3]

*3: プログラム版数5-1版より、未再生なしの場合に[再生()] ランプを消灯に変更することもできます。[工事者設定664-3]

連結モードの場合は、連結されている録音回路トータルでの未再生の古い録音内容から再生します。

ご注意

[再生()] ボタンを押したとき、未再生の録音がない場合は、再生済の古い録音内容から再生されます。消去するときは、該当する用件を再生中に[消去] ボタンを押してください。

ハンズフリー通話を利用している場合、音が途切れることがありますので、[マイク] ボタンをOFF (ランプ消灯) にしてから再生してください。

メニュー機能で再生を行うとき、録音回路を使用中の場合は、エラーメッセージが表示されます。

☎ を押すと操作2に戻り、🔴 を押すと終了します。

<留守録再生>
再生できません。
(録音回路使用中)
戻ってしばらくお待ち
ください。
◀戻る 終了

知っているとお利便なこと

サービスボタンの代わりにダイヤルボタンを使うこともできます。

- [再生] ボタン... [1]
- [消去] ボタン... [4]
- [戻り] ボタン... [2]
- [停止] ボタン... [5]
- [送り] ボタン... [3]
- [再生速度] ボタン... (標準速度) [6]、(1.3倍速) [7]、(2倍速) [8]

メニュー機能で再生するとき、他のテナントが使用している留守録ボックスの再生を規制することができます。[工事者設定664-3]

規制されている電話機が再生操作を行ったときは、エラーメッセージが表示されます。

☎ を押すと操作2に戻り、🔴 を押すと終了します。

<留守録再生>
この電話機からは
操作できません。
◀戻る 終了